



**若者と地域との協創推進事業  
平成29年度活動報告**

# 1 事業目的

## 地方創生（協創※）モデル

地域の皆さんと若者が一緒に地域課題の解決に取り組む機会の創出

地域

×

若者

□地域課題の解決

□若者の地域への愛着の深まりによる県内定着

※県民の皆さんが「公」を担う主体として自立し、行動することで、協働による成果を生み出し、新しいものを創造していくことを、三重県では「協創」と呼んでいます。

# 2 活動目標

地域資源の磨き上げによる地域の交流拡大



## 1年目

「ゆず」を使った  
商品の開発

もの

## 2年目

「ゆず」を使った  
旅行商品（体験メ  
ニュー）の開発

こと

# 3 活動内容

「ゆず」を使った旅行商品の開発

I 体験メニューづくり

II 広報ビデオの作成



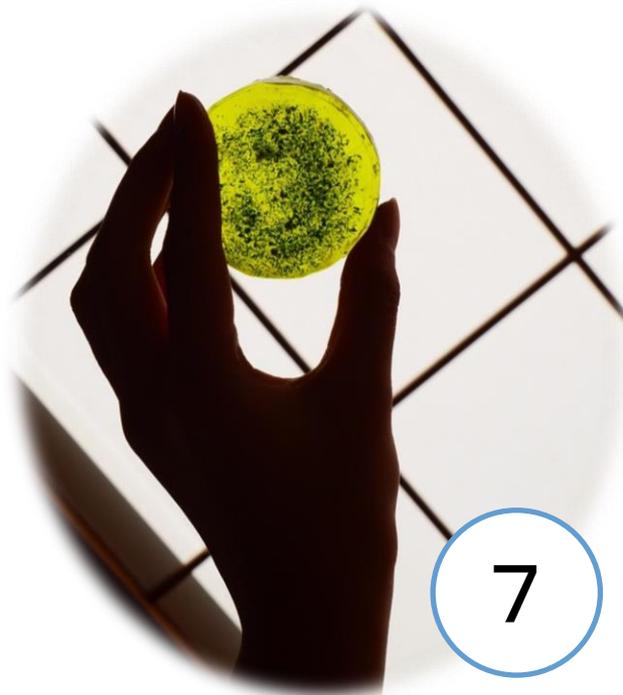
## ② アイディアの実証実験 ～石清水汲み体験～



## ② アイディアの実証実験 ～豆腐づくり体験～



## ② アイディアの実証実験～石鹼・アロマキャンドルづくり体験～



## ② アイディアの実証実験～ジビエのソーセージづくり体験～



## Ⅱ 広報ビデオの作成

### ① 作戦会議



## ② 動画撮影



# 5 活動による主な成果

## I 体験メニューづくり

- 若者の視点による魅力ある斬新なアイデアがたくさん得られたこと
- 実証実験を通じて、アイデアの商品化に向けた具体的な問題点が明らかになったこと

## II 広報ビデオの作成

- 地域外から人を惹きつける地域資源の魅力を、若者の視点から新たに発見することができたこと
- 地域を深く知り、学び、感じ、交流することで、若者の地域への関わりが深まり、愛着が生まれたこと